

# 2018年医療・介護同時改定、 デイサービス大改革時代の在り方を問う

2015年4月の介護保険制度改正は9年ぶりとなるマイナス改定となり、とりわけデイサービスは最も大きな影響をうける改定となりました。

次回2018年の改定は医療との同時改定となり、すでに今後に向けた検討課題とスケジュールは介護保険給付費分科会において発表をされております。また政府によるこの6月の閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2015

(骨太2015)」においては、更なる軽度利用者への効率化や総合事業の拡大方針が示されており、次回改定におけるデイサービスを取り巻く環境はいっそう厳しくなることも予測されます。

そのような中、我々リハビリ・デイサービス協会では、「通所介護事業の在り方研究会」を発足させ、在宅サービス3本柱の1つであるデイサービスの必要性とあるべき姿を今一度しっかりと示していきたいと考えております。

本シンポジウムでは当協会の活動報告と合わせ、デイサービス事業のトップランナー経営者の皆様をお招きし、来る同時改定に向けた次なる一手について、忌憚なく具体的にお話し頂くパネルディスカッションもご用意しております。

開催日

平成27年 **12月10日**(木)

時間

18:30~20:30(18:00受付開始)

会場

ちよだプラットフォームスクウェア会議室  
504(東京都千代田区神田錦町3-21)

会費

会員 1人2,000円 一般 1人3,000円  
(当日受付にてお支払いください)



## <プログラム>

18:30

開会挨拶・リハビリ・デイサービス協会によるプレゼンテーション

19:00  
(~20:20)

パネルディスカッション **テーマ『2018年同時改定を見据えた介護事業戦略』**

<p><b>小川義行氏</b></p>  <p>イー・ライフ・グループ株式会社 代表取締役 リハビリ・デイサービス協会副理事長 打撃投手として日本ハムファイターズに入団。退団後大手住宅リフォーム会社に入社し全国No.1の営業成績を残す。その後イー・ライフ・グループ(株)を設立しNagomiブランドのリハビリ・デイサービスを全国展開し153ヶ所運営。</p>	<p><b>大平雄平氏</b></p>  <p>株式会社介護NEXT代表取締役 リハビリ・デイサービス協会副理事長 接骨院勤務・同医院を経て独立。 現在300施設を超える治療院・介護施設・リラクゼーションサロンを経営。GENKINEXTブランドのリハビリ・デイサービスを全国展開し170ヶ所を運営。</p>	<p><b>森剛士氏</b></p>  <p>株式会社ボラス代表取締役 医療法人社団オーロラ理事 リハビリ・デイサービス協会理事 外科医・リハビリ医を経て、地域密着型社会貢献事業として自立支援特化型デイサービス「ボラス」を関西を拠点に全国展開。</p>
<p><b>日下部竜太氏</b></p>  <p>株式会社いきいきらいふ代表取締役社長 電子部品メーカー勤務を経て、大学時代の同僚である左敬真(現会長)とともに会社を設立。 「入浴専門3時間デイサービスいきいきらいふSPA」を全国展開</p>	<p><b>岩見智之氏</b></p>  <p>株式会社ほっとステーション取締役 住友信託銀行・シティバンク、大手ベンチャーキャピタル勤務を経て、2014年QLCグループの取締役に就任。現在、「レックン倶楽部」のブランドでリハビリ型デイサービスを全国に100拠点強運営。</p>	<p><b>斉藤正行氏</b></p>  <p>株式会社日本介護ベンチャーコンサルティンクグループ代表取締役 リハビリ・デイサービス協会事務局長</p> <p><b>コーディネーター</b></p>

20:30

終了

下記枠内を記載のうえ、FAXにてお申込みください

**03-3539-2083**

所属・団体先(会社名)		住所	
氏名	フリガナ	役職	参加者 合計人数
E-mail	電話	FAX	名様